

令和4年度（2022年度）第1回 南檜山地域・職域連携推進連絡会 開催結果概要

- 1 開催日時 令和4年（2022年）5月16日（月）15：30～17：00
- 2 開催場所 檜山振興局301会議室
- 3 開催方法 対面及びオンライン（Zoom）
- 4 開催目的 南檜山圏域における働く世代（～40代）に対する生活習慣病対策（糖尿病、高血圧〈減塩〉）の取組推進を図るため、地域・職域連携における課題を明確化し、課題解決のための連携事業・体制を検討し実施することを目的とする。
- 5 議題
 - （1）「事務局から説明」
 - ・南檜山地域・職域連携推進連絡会について
 - ・令和3年度「南檜山地域・職域連携推進連絡会に関するアンケート調査」の結果について
 - ・地域・職域連携について
 - ・地域・職域連携推進事業の進め方について
 - （2）「意見交換」
 - ・地域・職域における生活習慣病対策（糖尿病、高血圧〈減塩〉）の取組状況及び効果と課題について
- 6 開催結果
 - （1）「事務局から説明」
 - ・南檜山地域・職域連携推進連絡会のこれまでの活動内容、地域・職域連携の意義、事業の進め方等について説明を行った。
 - （2）「意見交換」
 - 生活習慣病対策の取組状況及び効果と課題について
 - [地域]
 - ・各町独自で、職域に対するアプローチは行っているが、健康保険の壁が大きく、結局国保加入者ばかりのアプローチとなってしまっている。
 - ・職域を対象とした保健師による講演は、以前はよく行っていたが、最近はめっきり機会が減った。
 - ・健康課題として、高血圧、糖尿病が課題であるとしている町が多くあり、職域の健診受診率を向上させたいが、なかなか現状の連携状況では向上させていくのは難しいと感じている。
 - ・特に中小企業については、事業所内で完結してしまい、外部からの支援を受ける機会は少ないと感じる。
 - ・職域の健（検）診受診率は、なかなか把握できないので、直接事業所から結果を提出してもらい、町で把握する体制が取れると、町も介入して行きやすい。

[職域・関係団体]

- 加入している職場から、高血圧やがんで倒れている職員がいると情報が多く入ってくるが、協会の職員が少ないため、なかなか加入者の健康を支援するというのは難しい状況。
- 健康診断を受ければそれで良いと考え、精密検査を受けない職員が多くいる。
- 健診結果から、地域の傾向として高血圧やBMIが高い方が多い。味付けが濃い地域であるため、減塩対策は重要だと思う。
- 各事業主が「職員の健康を守る」という意識をしっかりと持つことが重要である。

○今後、地域・職域が連携して行えそうなことについて

[地域]

- 事業所が集まる場において、保健師による講話を行う。
- 事業所から健（検）診結果を提出してもらい、精密検査対象になった職員へ指導等のアプローチを実施。
- 町独自で作成しているリーフレットを活用し、周知する。
- 保健師が健康相談に乗る。
- 企業のトップへ意識付けを行う。

[職域・関係団体]

- 依頼があれば、説明会等に対応していきたいと考えている。
- 住民はどのくらい減塩をすれば良いのかというのを、ハッキリ理解していないと感じるため、減塩に対しての具体的な説明、指導を行う。
- 栄養士による講演会、栄養指導。